

議事録（概要）

会議名	平成30年度 第2回芦屋町地域公共交通会議					
会場	芦屋町役場4階 第44会議室					
日時	平成30年7月26日（木） 14:00～15:10					
委員の出欠	会長	中西 新吾	出	委員	坂本 正弘 (代理 久世 和彦)	出
	副会長	内田 晃	出	委員	火山 太	出
	委員	池上 亮吉 (代理 本郷 宣昭)	出	委員	荒木 裕介	出
	委員	田中 満英 (随行 本村 浩幸) (随行 笠 正弘)	出	委員	石川 智雄	出
	委員	野添 好弘	出	委員	大庭 広文	出
	委員	中川原 達也	出	委員	泉原 広和	出
	委員	貞包 健一	出	委員	堺 裕之 (随行 古川 二郎)	出
件名・議題	<p>1. 会長挨拶 芦屋町の公共交通の維持確保を図りながら、網形成計画に基づき、実施事業を進めていくため、委員の皆様の活発な議論を行ってもらうようお願いがあった。</p> <p>2. 議事 (1) 平成29年度芦屋タウンバス利用状況等について (2) 生活交通確保維持改善計画の申請報告について (3) その他 ・芦屋町公共交通会議委員の追加について ・芦屋町巡回バスの運行見直しについて ・芦屋タウンバスの路線及び運賃の見直しについて</p>					
合意事項 決定事項	<p>●議題1.2について、事務局から報告を行い、質疑はなかった。</p> <p>●芦屋町公共交通会議委員に、遠賀町を追加することが承認された。</p> <p>●その他の議題については、事務局から説明が行われた。</p>					

質疑応答及び意見と説明内容

議事 1 平成 29 年度芦屋タウンバスの利用状況等について	
事務局	沿革について、新たに中型バスを購入したことに伴い自家用有償旅客運送者登録を行ったこと及び 3/1 の路線変更に伴う変更申請を行ったことについて説明があった。 推移について、運賃は約 20 万円、利用者数は 2000 人強と増加しているとの説明があった。
議事 2 生活交通確保維持改善計画の申請報告について	
事務局	国の補助事業である地域公共交通確保維持事業の申請に必要なものであり、第 1 回の書面会議にて既に承認を得ている内容について説明があった。
議事 3 その他	
事務局	芦屋町公共交通会議委員に、遠賀町の追加に対して説明が行われた。
委員	なぜ、遠賀町を追加するのか。
事務局	芦屋タウンバスは、芦屋町内だけでなく遠賀町も通っており、近隣の方々の意見を反映していく必要があるのではないかと考えるためである。
事務局	芦屋町巡回バスの運行見直しの内容について、説明が行われた。
事務局	意見等に関しては、次回の公共交通会議で伺いたいとのことであった。
事務局	芦屋タウンバスの路線及び運賃の見直しの内容について、説明が行われた。
事務局	意見等に関しては、次回の公共交通会議で伺いたいとのことであった。